

## 本書の読み方

【緯度・経度】湧水地点の緯度経度情報は世界測地系 (wgs84) を使用し、湧水地点の代表地点を示しています。

【アクセス】国道、県道、最寄の駅や施設から湧水地までのアクセスを簡単に説明しています。

【詳細地図】国土地理院の電子国土WEBを使用しています。(URL: <http://portal.cyberjapan.jp/denshi/index3.html>)

縮尺：枠の1辺を1kmとしています。  
方位：上が真北を示します。

作図方法：電子国土地図にXML形式の位置情報ファイルを読み込ませて作成した分布図に県道、国道、及び主要施設名を加筆しました。

【周辺地質・地形】地質は、湧水地及びその周辺に露出している地層名を古い地層から順に、銚子層群、保田層群、三浦層群、嶺岡層群、上総層群、千倉層群（時代は上総層群に対比）、下総層群、沖積層としました。地形は湧出地点を台地・谷津頭・斜面・斜面下に分類しています。

【水質データ】水質データは現地測定結果を示しており、季節や環境の変化によって測定値は変化します。水温、pH、電気伝導率はポータブルpH・電気伝導率計 (WM32E P 東亜DKK(株))、酸化還元電位はポータブルORP計 (HM-31P 東亜DKK(株)) を使用しました。硝酸性窒素濃度は、バックテスト (WAK-NO3 共立理化学研究所)、デジタルバックテスト (D) と表記、または公定法分析 (公) と表記による値です。ヘキサダイアグラムは公定法による主要イオン分析結果をもとに作成しました。

公定法分析機関：一般財団法人千葉県環境財団

【流量】湧出地点が明瞭な場合は湧出箇所、不明瞭な場合には合流地点で測定しています。3回以上測定し1分間あたりの流量の平均値を示しています。測定不能の場合はその理由を表記しています。

## おおたびおとーぶ 4 太田ビオトープ

水辺の環境が学べる湧水地

佐倉市寺崎町

北緯 35°41' 35.2" 東経 140°12' 37.4"

アクセス

JR総武本線物井駅東口より山王小学校を左折して、鹿島川沿いに徒歩約20分。

周辺の主な施設

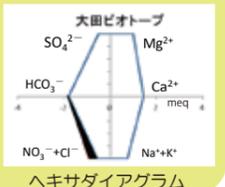
JR総武本線物井駅、千葉敬愛短期大学、佐倉市立山王小学校



山王小学校が管理するビオトープとクレソンが繁殖する奥の茂みの湧水

この湧水は山王小学校が自然観察園として管理するビオトープの中にあります。湧水は鹿島川の左岸に沿って分布する台地斜面の裾から湧出しています。かつてこの湧水は人が立ち入れないような荒れた竹林の中にありましたが、湧出量が豊富なことから、地域の貴重な環境学習の場として整備されています。湧出口付近には湧水によくみられるクレソンが繁殖しており、台地の地層を構成する木下層の細かな砂とともに湧き出しています。

水質は重炭酸カルシウム型を示し、硝酸性窒素も検出されています。



ヘキサダイアグラム

周辺地質	湧水地点の地形	湧出状況	硝酸性窒素	
下総層群	斜面下	流出	2 mg/L	
水温	電気伝導率	pH	酸化還元電位	湧出量
15 °C	34.0 mS/m	8.1	106 mv	20 L/分

調査日 2023年12月14日

## かつまたのいけ 5 勝間田の池

佐倉市指定文化財(名勝)

西行法師が歌に詠んだ湧水

佐倉市下勝田

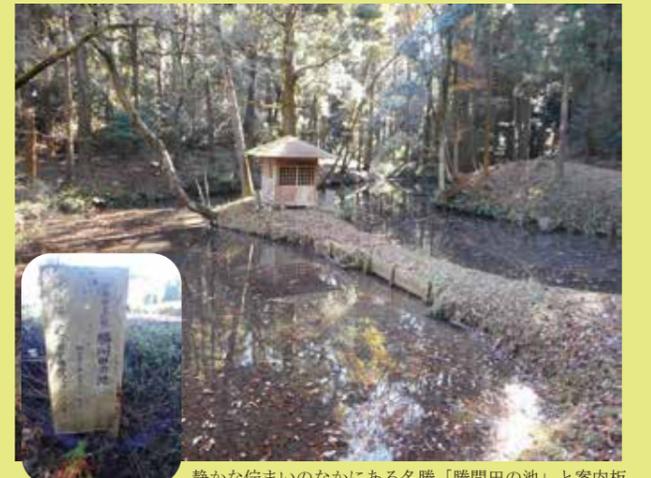
北緯 35°41' 26.5" 東経 140°16' 22.8"

アクセス

千葉グリーンバス高崎線バス停「米戸入り口」より徒歩約10分。和田小学校から約1.6km先の権現神社を目指す。

周辺の主な施設

佐倉市和田公民館、佐倉市立和田小学校、権現神社



静かな佇まいのなかにある名勝「勝間田の池」と案内板

「勝間田の池」は勝田川の枝谷津の谷頭にあります。農業用溜池ですが、深い森に包まれ、池の中の島にひなびた弁天様の祠と池が創る風景は1枚の絵画のようです。

「勝間田の池」は万葉集にその名がある由緒ある名勝地として、佐倉市指定文化財に指定されています。印旛郡誌によれば、西行法師がこの池を訪れ村人と楽しい会話をしながら昼食を取った後で、御礼にと一首を詠みました。

「みずなしと ききてふりにし勝間田の池あらたむるさみだれのころ」  
水質は、やや高い濃度の硝酸性窒素が検出されています。



ヘキサダイアグラム

周辺地質	湧水地点の地形	湧出状況	硝酸性窒素	
下総層群	谷津頭	流出	4.5(公) mg/L	
水温	電気伝導率	pH	酸化還元電位	湧出量
15 °C	24.3 mS/m	7.3	119 mv	(測定不能) L/分

調査日 2022年11月27日

(公) は公定法分析による値です。

## こめどのゆうすい 6 米戸の湧水

里山の田園を潤す湧水

佐倉市米戸

北緯 35°41' 05.2" 東経 140°16' 08.1"

アクセス

千葉グリーンバス高崎線バス停「米戸入り口」、佐倉市コミュニティバス南部地域ルート「38米戸」より徒歩約10分。

周辺の主な施設

権現神社、米戸青年館



土水路が残る米戸沢

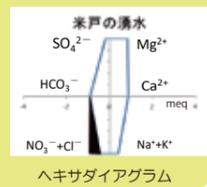
湧水を貯める池



市民カレッジの看板

水田の畔から湧き出る湧水

八街市に近い佐倉市南部の米戸地区には、「米戸沢」と呼ばれ、里山の貴重な原風景が残る谷津がほぼ南北に伸びています。ここでは2箇所の湧水を見ることができます。一つは木の根元から湧出し、パイプで池につながっており、佐倉市市民カレッジ23期生による看板も立てられています。他方は、水田横の畔から湧き出ています。そこにはゲンジボタルの餌となるカワニナを観察することができます。水質は、重炭酸カルシウム型で、硝酸性窒素はやや高い濃度を示しています。



ヘキサダイアグラム

周辺地質	湧水地点の地形	湧出状況	硝酸性窒素	
下総層群	斜面下	流出	5.4 (D) mg/L	
水温	電気伝導率	pH	酸化還元電位	湧出量
16 °C	22.3 mS/m	7.9	121 mv	11 L/分

調査日 2024年11月9日

(D) はデジタルバックテストによる値です。

## どうそじんのゆうすい 7 道祖神の湧水

地域を潤す守り神

佐倉市下勝田

北緯 35°41' 46.6" 東経 140°16' 05.4"

アクセス

千葉グリーンバス高崎線「下勝田坂下」から徒歩約5分。佐倉市コミュニティバス南部地域ルート「33下勝田」すぐ。

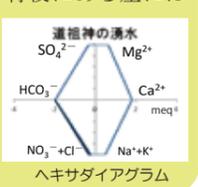
周辺の主な施設

佐倉市和田公民館、下勝田農村共同館



以前は斜面の上に道祖神が祀られ、農道沿いの斜面に左下の写真の様に竹のパイプを通して湧水が保全されていました。今は斜面から湧水が浸み出しているだけです。

「道祖神の湧水」は勝田川の沖積低地、その右岸を走る農道沿いにあり、農道に面した山の斜面に湧いています。以前は塩ビパイプを通して保全され、湧水の傍にある石段を登っていくと道祖神が祀られていました。今は道祖神や石段もなくなり、塩ビパイプも残っていませんが、湧水は変わらず湧き出しています。この湧水がある下勝田の集落の背後にある崖には粘土層を見ることが出来ます。その粘土層に沿って、いたるところから地下水が湧水となって浸み出しており、この湧水もそのひとつです。水質は、重炭酸カルシウム型を示し、僅かですが硝酸性窒素が検出されています。



ヘキサダイアグラム

周辺地質	湧水地点の地形	湧出状況	硝酸性窒素	
下総層群	斜面下	塩ビパイプ	1.3 (D) mg/L	
水温	電気伝導率	pH	酸化還元電位	湧出量
18 °C	28.6 mS/m	7.1	176 mv	3.1 L/分

調査日 2024年11月9日

(D) はデジタルバックテストによる値です。

## わき水の魅力を発見!



## 印旛沼エリア

## 湧水めぐり

## その1 佐倉市内の湧水

2025 改訂版

リーフレット「ちばの湧水めぐり」  
湧き水から訪ねる千葉の自然と文化

特定非営利活動法人 水環境研究所 編著

## 特定非営利活動法人水環境研究所について

佐倉市自然環境調査地質環境部門における専門調査員の有志で結成された任意団体「千葉県自然環境研究会」を前身とし、健全な水環境は豊かな自然環境と生活の源であるという理念のもと、2004年10月に特定非営利活動法人水環境研究所として誕生しました。

現在、健全で持続可能な水循環を目指し、印旛沼流域を拠点に千葉県内の湧水を主体として水質、水文地質、水生生物及び水生植物などの調査研究活動に取り組んでいます。また、セミナーや公開学習会などをおし、環境教育や啓発活動にも力を入れています。

## リーフレット「印旛沼エリアの湧水めぐり」について

本書は平成「ちばの湧水めぐり -湧き水から訪ねる千葉の自然と文化-」(2008年10月 特定非営利活動法人水環境研究所編著)に掲載された内容をもとにまとめたものです。掲載された写真及びデータは2022年~2024年に実施した調査による最新情報に更新し、再編集しました。

## 【現地調査員及び執筆者一覧】

50音順 敬称略  
井野智視 岩井久美子 梅里之朗 楠田隆 近藤昭彦 瀧和夫 田村嘉之 辻隆司 中村正直 福島幹生 山濱裕

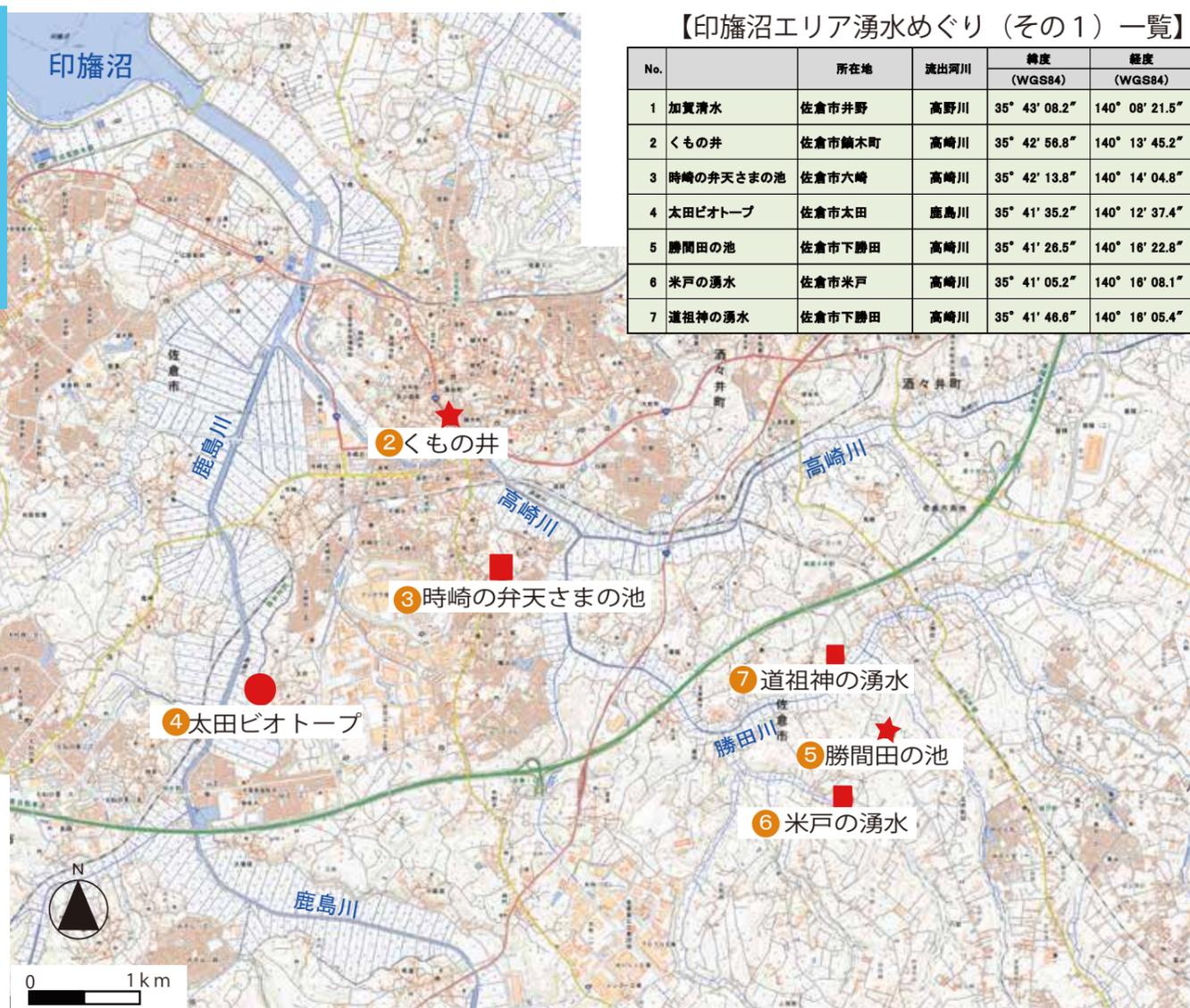
## リーフレット「印旛沼エリアの湧水めぐり(その1) 2025 改訂版」

2021年3月20日 初版発行  
2025年3月31日 第2版発行  
編著・発行 特定非営利活動法人水環境研究所  
千葉市花見川区こてはし台3-19-18  
URL: <http://www.wakimizu.org>  
印刷・製本 株式会社みつわ

Copyright (c) 特定非営利活動法人水環境研究所  
無許可での複製・転写はご遠慮ください。  
本リーフレットは公益財団法人印旛沼環境基金の令和6年度助成対象事業です。

# 印旛沼エリア湧水マップ

## その1 2025改訂版



【印旛沼エリア湧水めぐり（その1）一覧】

No.	所在地	流出河川	緯度	経度
			(WGS84)	(WGS84)
1	加賀清水	高野川	35° 43' 08.2"	140° 08' 21.5"
2	くもの井	高崎川	35° 42' 56.8"	140° 13' 45.2"
3	時崎の弁天さまの池	高崎川	35° 42' 13.8"	140° 14' 04.8"
4	太田ビオトープ	鹿島川	35° 41' 35.2"	140° 12' 37.4"
5	勝間田の池	高崎川	35° 41' 26.5"	140° 16' 22.8"
6	米戸の湧水	高崎川	35° 41' 05.2"	140° 18' 08.1"
7	道祖神の湧水	高崎川	35° 41' 46.6"	140° 18' 05.4"

背景の地図は地理院地図（電子国土WEB）<https://maps.gsi.go.jp/> を使用しています。

### 印旛沼エリア湧水マップ

- その1（佐倉市内）
- その2（千葉市・酒々井町・四街道市・八街市・富里市）
- その3（白井市・印西市・八千代市）

### カテゴリー区分

- 公園・ビオトープに利用
- ★ 故事来歴のある湧水
- 信仰

## 1 加賀清水

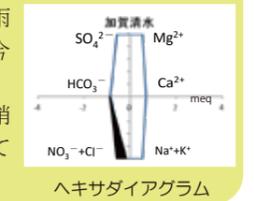
佐倉市文化財（名勝）

お殿様が愛飲した湧水  
佐倉市井野  
北緯 35°43' 08.2" 東経 140°08' 21.5"  
アクセス  
京成志津駅より国道296号を船橋方面に徒歩約20分。井野交差点より船橋方面に約100mで右折して約50m。  
周辺の主な施設  
志津市民プラザ 加賀清水公園



湧水で創られた加賀清水公園 湧水地付近の国道沿いにある道標

湧水地は成田街道（国道296号）から路地を北に約100mほど入った閑静な住宅街の一角にある名勝地で、第八代佐倉城主の大久保加賀守忠朝が江戸への往来の時に必ず立ち寄って飲んだという故事が「加賀清水」の由来になっています。湧水地入り口に近い国道沿いには、「天はちち、地はかか様の清水かな」との句が読まれた道標が残っています。当時は成田詣でに行く旅人はおそらく深い森の中に湧く清水で喉を潤していたことでしょう。加賀清水は地表面に近い浅いところにある帯水層から湧いているため、降雨や環境の変化に敏感で、森が失われた今では枯渇することもあります。水質は重炭酸カルシウム型を示し、硝酸性窒素濃度はやや高い値が検出されています。



周辺地質	湧水地点の地形	湧出状況	硝酸性窒素	
下総層群	谷津頭	池	4 mg/L	
水温	電気伝導率	pH	酸化還元電位	湧出量
20 °C	22.4 mS/m	7.1	242 mv	測定不可 L/分

調査日 2022年10月24日

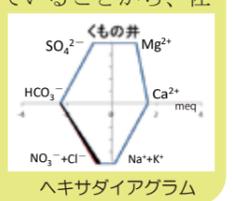
## 2 くもの井

災害時の生活用水  
佐倉市鍋木町  
北緯 35°42' 56.8" 東経 140°13' 45.2"  
アクセス  
JR総武線佐倉駅北口より佐倉市役所方面に徒歩約15分。国道296号鍋木交差点を市役所方面に徒歩で約3分。  
周辺の主な施設  
印旛合同庁舎 佐倉市中央公民館 佐倉警察署



防災井戸の看板と市民カレッジの案内板

旧佐倉街道（旧国道51号）の鍋木坂にあり、地元ではクモ伝説のある有名な湧水です。あるとき、この崖を切り開こうとしたら、クモが出てきて「ここは私たちのすみかです。壊さないで下さい。その代わり、どんな日照りでも涸れることのない清水を差し上げましょう」といいました。村人はクモの願いを聞いてあげたところ、本当に清水が湧き出したというのです。この湧水は、涸れることなく湧き続けていることから、佐倉市では「災害時用水源」の看板を立て、非常時の生活用水として保全しています。さらに、佐倉市市民カレッジ23期生による看板も新しく立てられました。水質は、重炭酸カルシウム型を示し、僅かに硝酸性窒素が検出されています。



周辺地質	湧水地点の地形	湧出状況	硝酸性窒素	
下総層群	斜面下	塩ビパイプ	0.2 mg/L	
水温	電気伝導率	pH	酸化還元電位	湧出量
17 °C	42.1 mS/m	7.2	153 mv	12 L/分

調査日 2023年7月21日

## 3 時崎の弁天様の池

佐倉市民文化遺産

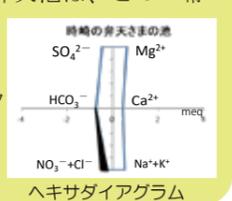
地域に守られた弁天池  
佐倉市六崎  
北緯 35°42' 13.8" 東経 140°14' 04.8"  
アクセス  
JR総武線佐倉駅より徒歩約30分。県道65号大崎台入り口先のY字路を左折、交差点から低地沿いに車で約5分  
周辺の主な施設  
時崎城跡 普門院 弁天神社



秋には弁天池の紅葉が景観を引き立てます。 池の中にある弁天神社 弁天池の20mほど奥にある整備された湧出口

「時崎の弁天さまの池」の説明が記された看板

弁天池は時崎城跡の谷津の奥にあり、近くの時崎城跡とともに「時崎の弁天さまの池」として佐倉市民文化遺産に指定されています。稲作の盛んな頃の弁天池は、この一帯の水田を潤す貴重な農業用水池でした。弁天池の裏に水源となっている湧水があります。水質は、相対的にマグネシウムがやや多く、硝酸性窒素も検出されています。



周辺地質	湧水地点の地形	湧出状況	硝酸性窒素	
下総層群	谷津頭	池	2 mg/L	
水温	電気伝導率	pH	酸化還元電位	湧出量
19 °C	21.8 mS/m	7.6	37 mv	9.9 L/分

調査日 2022年10月10日